

## 校訓

敬愛

体力

向学心

令和元年度 秋保中・学校だより VOL. 13



## しゃくなげ

〒982-0243 仙台市太白区秋保町長袋字大原45番地の5

TEL:022(399)2840 FAX:022(304)7352

E-mail:akiu-jhs@sendai-c.ed.jp

http://www.sendai-c.ed.jp/~akiu-jhs/

2020. 3. 24発行

## 目指す生徒像

仲間と共に深く考え進んで学習する生徒

心身ともにたくましく健やかな生徒

心豊かで思いやりのある生徒

協働型学校評価重点目標 「将来に向けて自分を高めようとする子供の育成」「人とのつながりを大切にする子供の育成」  
「お互いを尊重し秋保の魅力を表現できる子供の育成」

## 第73回卒業証書授与式

3月7日(土)、第73回卒業証書授与式を挙行了いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、卒業生と教職員のみでの式となりました。本来ならば、保護者の皆さんや来賓の方々にお祝いをいただきながら地域みんなでお祝いをしたところでしたが、それが実施できませんでした。しかし、卒業生からは、こんな時だからこそ自分たちの門出をしっかりとした姿勢で臨みたいという意気込みをしっかりと伺うことができました。卒業証書授与では、担任の呼名に答えるようにしっかりと「はい」と返事をし、凜とした態度で校長先生から卒業証書を受け取っていました。

当日は、感染予防のため送辞・答辞を予定していませんでしたが、卒業生から「答辞を読ませてください。」と熱い要望があり、実施することになりました。答辞ではI. Oさんが、3年間行事を通して成長してきたこと、みんなが進んで行動し、一人一人が役割を補うように頑張ってきたこと、それが最高の「仲間」となることができたこと、後輩たちには、秋中生である自覚と誇りを忘れず、仲間を思いやり、活気のある学校を作ってほしいことなどを心を込めて堂々と話することができました。

式の最後には、卒業生が「正解」を涙をこらえながら熱唱しました。歌声が体育館いっぱいに広がり、会場が感動に包まれました。卒業生がこれからも自分たちの夢や目標に向かって強く歩んでいくことを願っています。

## ～ 卒業生代表 答辞より ～ (抜粋)

期待と不安を抱き、校舎に足を踏み入れた入学式。まだぶかぶかな制服を身にまとい、慣れない環境に戸惑いながらも、この日から私達の中学校生活がスタートしました。自分達と先輩方の意識の違いを感じるようになったのは、初めての合唱コンクールでした。三年生の先輩方は合唱に懸ける思いが強く、バスの中で合唱練習をしていました。先輩方からは「もつとちゃん」と怒られてしまいました。「先輩方の集大成の邪魔をしてしまった。申し訳ない。」そんな気持ちで一杯でした。ですが、この出来事が私達の意識を大きく変えました。合唱や行事に取り組む私達の意識を確実に変えた出来事となりました。二年生になり、後輩の手下になるという意識と先輩方を支えるという決意を持つようになりました。中堅学年としてあるべき姿がなかなか見付からず、模索する日々も続きましたが、後輩達が常に私達を見ていることを意識して行動に移しました。初めての宿泊学習だった野外活動。私達はこの行事から人と人とのつながりを強く実感することになりました。仲間と過ごした二泊三日の時間は、仲間とのつながりを感じ、仲間の大切さを学ぶ大きな時間となりました。最高学年となった三年生。学級目標は「ジグソーパズル～未完成な僕ら～」。私達一人一人をパズルのワンピースにたとえ、三Aのパズルを完成させるために何が必要か、一人一人が自覚を持って行動しようという思いを込めた学級目標でした。先生方、私達のパズルは完成しましたか？もしかしら、まだ私達のパズルは完成していないのかもしれない。しかし、ジグソーパズルの完成を目指したこの一年間、私達には様々なことがありました。その中でも、学級の結びつきを強くしたのは中学校生活最後の合唱コンクールでした。学級全員が「最優秀賞」を目指して練習に取り組みました。指揮者、パートリーダーが中心になって意見を出し合い、細かいところや気になるところがあれば何度も練習しました。楽譜の原型が無くなるほど、一人一人の楽譜は書き込みと練習の汗でいっぱいでした。意見の違いがぶつかることもありましたが、過去三年間の中で一番、学級の団結力を強く感じました。結果は「審査員特別賞」。結局私達は、三年間で一度も「最優秀賞」をとることができませんでした。が、三年間を通して初めての受賞となったこの「賞」は私達にとって忘れられない、かけがえのないワンピースとなりました。

長いようで短かった三年間。一年生で感じた先輩方との自覚の差、二年生で学んだ「仲間」との関わり方。そのどれもが、全て私達のジグソーパズルを完成させるために必要なものであったのだと、今、強く感じています。

秋保中学校で学び、成長してきた私達三十名は、これまで携わっていただいた多くの方々への感謝の気持ちで一杯です。

三年間共に過ごした仲間達。楽しい時も苦しい時も、いつもそばにいてくれました。くだらない話をし、笑い合って、喜び合って、学んで、泣いて、そして成長してきたこの「仲間」達。この一期一会の出会いに感謝しています。別れを思うと寂しさがこみ上げてきますが、そう思える仲間と出会えたことに感謝し、今日を節目として歩んでいきたいと思えます。

在校生のみなさん。私達についてきてくれてありがとう。サポートしてくれてありがとう。みなさんがいなくなったら、私達はここまで成長することができませんでした。秋中生としての自覚と誇りを胸に、生徒会スローガンの下、お互いを高め合う学校を作っていくよう願っています。先生方、私達がよりよい生活が送れるよう、親身になって接していただき、ありがとうございました。時には、厳しさに反発し、反抗してしまいましたが、私達を思ってくれているからこそ言葉であったのだと感じています。先生方から学んだことを心掛け、夢にむかって進んでいきたいと思えます。そして、いつも近くで見守ってくれた家族のみなさん。産んでくれてありがとう。育ててくれてありがとう。支えてくれてありがとう。反抗したり、たくさん心配をかけたりしたと思えます。そんな時にも、陰で常に支えてくれた家族のおかげで、今の私達がいます。感謝を行動に移し、恩返しができるよう頑張っていきます。

# 卒業式のワンショット



## 保護者のご協力に感謝

毎日のようにニュース等で新型コロナウイルスの対応について報道されています。文部科学省からは、可能な限り学校は生徒の学習支援について取り組むように通知がありました。本校では「すららネット」や「スマートコーチ」を活用し、学校の一斉メールを通して保護者を経由して生徒に情報を提供しています。本校教職員も生徒のために、運動教室の動画を作成し発信に努めているところです。この取組も保護者のご協力があったことだと感じています。担任は、毎日生徒からFAXやE-mailで寄せられるレポートを楽しみにしています。学校再開等新たな連絡がある場合学校の一斉メールでお知らせします。生徒のためにも今後ともご協力をお願いします。

## 4月（卯月／うづき）の予定

日付	曜日	おもな行事など	日付	曜日	おもな行事など
1	水	学年始休業日（～4/7）	16	木	全国学力・学習状況調査（3年）⇒延期
2	木		17	金	※民生委員情報交換会
3	金	職員会議 【部活動中止】	18	土	手ん店
4	土		19	日	手ん店
5	日		20	月	補助教材集金日
6	月		21	火	仙台市標準学力検査⇒延期
7	火		22	水	●市中体連専門部総会 【部活動中止】
8	水	着任式・始業式＜弁当＞ 【部活動中止】	23	木	
9	木	第74回入学式＜弁当＞ 【部活動中止】	24	金	
10	金	対面式 ※仮入部期間（～4/20） 給食開始	25	土	授業参観・PTA総会・学年懇談会・部活動保護者会 ＜弁当＞ 【部活動中止】
11	土		26	日	
12	日		27	月	振替休業日
13	月	生徒写真撮影 ※自転車点検・交通安全テスト	28	火	
14	火	◎専門委・中央委	29	水	昭和の日
15	水	※発育測定 ◆PTA専門部総会・運営委員会	30	木	尿検査（一次） 職員会議 【部活動中止】

学校だよりに掲載されている個人データは、仙台市個人情報保護条例によって保護される対象です。むやみに第三者に提供・複写したり、不当な目的に利用することのないよう、また、破棄する場合には適切・確実に行うようお願いします。